

12月は地球温暖化防止月間です

環境と家計に優しい

環境家計簿をつけましょう

私たちが日常生活を送る中で、地球温暖化の原因である二酸化炭素を少なからず排出していることをご存知でしょうか。

寒い時期は、夏場に比べて電気等の使用量が増加する季節です。使用量が増え

るということは、それに比例して二酸化炭素の排出量も増加します。

そこで、地球温暖化対策としてマイバックやマイ箸の使用、エコドライブなどの取組が挙げられますが、家族全員が参加して、長く取り組めるものに「環境家計簿」があります。

環境家計簿を活用することで、日常生活の中で電気やガスなどを使用した際に、地球温暖化の原因となる二酸化炭素がどのくらい排出されているかを知ることが出来ます。

また、使用量に加えて、支払った金額も一緒につけることで、家庭内で無駄な電気やガスなどを消費していないか確認でき、家計の節約にもなります。

一人暮らしをしている人などは、会社の同僚や学校

の友人等と一緒に取り組むことで、気軽に取り組みます。

住みやすい環境を作るには皆さん一人ひとりの取組が必要であり、次世代に今よりも住みやすい環境を残すことができます。

ぜひ、環境と家計に効果がある「環境家計簿」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

なお、環境家計簿は、市ホームページからダウンロードするか、市生活環境課、各総合支所、出張所に置いてあります。

【問い合わせ】

市生活環境課

☎0994-31-1115

家庭でできる環境家計簿

生活の中でどのような種類のエネルギーをどれだけ使用しているのか、それによって二酸化炭素をどのくらい排出しているのかを計算して、使用量の変化を見てみましょう。

また、家計の節約にもなりますので、料金も入力しましょう。

月	電気			LPガス			灯油			ガソリン			軽油		
	使用量	料金	CO2排出量	使用量	料金	CO2排出量	使用量	料金	CO2排出量	使用量	料金	CO2排出量	使用量	料金	CO2排出量
	(kwh)	(円)	(Kg-CO2) 0.374	(m)	(円)	(Kg-CO2) 6.0	(L)	(円)	(Kg-CO2) 2.5	(L)	(円)	(Kg-CO2) 2.3	(L)	(円)	(Kg-CO2) 2.6
記入例	306	6864	114 (306×0.374)	15.6	9013	94 (15.6×6.0)	40	3200	100 (40×2.5)	100	13000	230 (100×2.3)	30	3000	78 (30×2.6)
1月															
2月															

環境家計簿の利用について

- ①まず、最初の1か月現在の状況をつけて基準月にします。
- ②その後は、削減目標(例えば10%)を決めてつけてみましょう。

※電気・ガスの領収書には、前年同月分の使用量も記載されていますので、比較も可能です。

※排出係数は、環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用排出係数」を使用しています。

